

探訪 鹿児島県 本物。特産品

新特産品コンクールの入賞商品を紹介しながら、「本物。」の魅力を伝えます。

裂織バッグ「おりおりの季節を手に」

2010かごしまの新特産品コンクール
(社)鹿児島県特産品協会理事長賞

陶染工房 美ほう庵
〒891-3101 西之表市西之表6490-2
☎0997-23-0326

裂織バッグ「おりおりの季節を手に」 各55,000円(税込)



優しい色合いと洗練されたデザインが印象的な裂織バッグ「おりおりの季節を手に」。西之表市にある陶染工房美ほう庵の荒木 美由貴さんにお話を伺いました。

やわらかな色合いが
すぎなバッグですね

通常、裂織とは、古くなった布を細かく裂き、それを再び織り込んで新たな生地として生まれ変わらせた再生衣料のことを言いますが、私の場合は、種子島で採れる草や木の柔らかな色合いを表現したいと思い、草木で染めた絹布を裂き、それを撚って作った糸で織っています。大きもばらばらな糸で織っているので、厚手で、色合いも柔らかく表情豊かな生地になります。革と裂織の生地をコラボレーションしたら面白い作品ができるのではないかと思います、今回、バッグ作りに挑戦してみました。革の部分なども専門の職人さんの手によって、丁寧な加工が施されているので、おしゃれで、なおかつ強度もある作品に仕上がりました。

どういった思いが
込められていますか？

「おりおりの季節を手に」というネーミングは、年齢を問わずいろいろな世代の方に、幅広いシーンに合わせて使ってもらいたいと思いつけたものです。このバッグを持つことで、おしゃれの幅が広がり、さらに輝いてほしいですね。

作品作りで心がけている
ことは何ですか？

「土臭いものを、スタイリッシュでおしゃれな物に」ということをコンセプトに作品作りをしています。草木染めは、やばつたくなりがちですが、草木染めならではの優しい色合いを大切にしながら、色、デザイン、バランスの3つが絶妙にマッチするような作品作りを心がけています。今回の裂織バッグも、生地の色合いを、より引き立たせてくれるデザインに仕上がったと思います。

今後の抱負を聞かせてください

いろいろな分野の職人さんとコラボレーションしながら、おしゃれで洗練された作品を作っていくことが目標です。織った生地を専門の職人さんに立体に仕立てもらう際に、出来上がりのイメージをわかりやすく伝えられるようにと、服飾の学校に通いながらデザインの型紙作りも勉強しています。「感性だけは衰えないように」ということをモットーに、おしゃれなものに対して常にアンテナを張るように心がけています。そうすることで、面白いものが、どんどん目に飛び込んでくるんですよ。これからは若い人からお年寄

りまで使ってもらえる、おしゃれで、そして可愛らしさもある作品を作っていきたいです。

荒木さんは「たくさんの人に、草木染めの柔らかな魅力に触れて優しい気持ちになっしてほしい」と、新たな作品作りに取り組んでいます。



「草木染めは、同じ染料でも採取時期や、染め時間によって、全く別の色の染め物になります」と話す荒木さんと愛犬のビーちゃん。

プレゼントコーナー

草木染めのハンカチを 5名様にプレゼント

応募締切 平成23年4月28日(木)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに



- ①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想②郵便番号③住所④氏名
- ⑤年齢⑥職業⑦電話番号をご記入のうえ、下記までお送りください。
- はがき宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」
- FAX 099 (286) 2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)
- メールアドレス h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用いたしません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

かごしま新茶フェア 平成23年4月上旬～

県内の特産品の問い合わせ、ご用命は

鹿児島ブランドショップへ

[特産品協会ホームページURL] <http://www.k-p-a.jp>

社団法人 鹿児島県特産品協会

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館

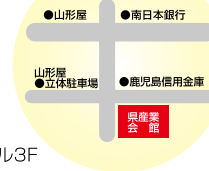
☎099-225-6120 FAX099-223-0755

定休日 年末・年始 営業時間 午前9時～午後6時

東京店 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F

☎03-3506-9171 FAX03-3506-9172

定休日 年末・年始 営業時間 午前10時～午後6時



「県産品総合展示販売場」「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)